

ゲノム病態医科学特別セミナーのお知らせ

～大学院講義(細胞生物学特論 I)の一環として行います～

日時:4月20日(水)11時10分から

場所: 4302講義室

講師:黒川 裕 さん

理化学研究所 脳科学総合研究センター
細胞機能探索技術開発チーム

題目:生物組織イメージングと可視化・解析手法

- 生物学は対象の観察によって発達してきた。生物の持つ構造や生命情報ネットワークは美しく、複雑である。生物学者が研究に魅了されてきた所以であろう。
- 組織をすりつぶす生化学的研究手法は、解析の単純化と引き換えに、詳細な時空間情報の欠落を引き起こす。近年の技術革新により、狭い範囲では1細胞レベルでの詳細な観察・解析が可能となった。現在では広範囲かつ詳細な時空間情報が必要とされている。
- 適切なイメージング機器を用いることで、詳細さをそのままに大規模な組織の時空間情報をそのまま写し取ることが出来る。しかし、大規模イメージングに求められる知識や技術水準は高く、解決すべき問題は多い。
- 本講義では、脳科学分野で実際に蛍光顕微鏡を用いて行った事例を追いながら、イメージングの要素である撮像・可視化・解析を概論し、生じうる問題についての解決法を共有したい。本講義を通して大規模組織イメージングへ興味を持って頂けたら幸いである。
- PS. 黒川さんは本学の博士課程卒業生で、ユニークな実験方法を開発して活躍しています。是非ご参加下さい。

東京薬科大学生命科学部・ゲノム病態医科学研究室 深見希
代子

(0426-76-7214, ex: 3100)